

教 育 目 標

心豊かにたくましく、生き生きと遊ぶ子どもの育成

目指す子ども像

- いろいろなことに興味や関心をもち夢中になって遊びこむ子ども
- 自ら考え、前向きに行動する子ども
- 自分の思いを十分に出し、相手の気持ちに気づける子ども
- 粘り強く、最後までやり遂げようとする子ども

目指す教職員像

- ・ 子ども一人一人の命を守り切るために行動する教職員
- ・ 子どもや保護者の願いに正面から向き合う教職員
- ・ 日々自己研鑽し、見通しをもって仕事に向かう教職員
- ・ 高め合い、相談し支え合える、チームで高まる教職員
- ・ 働き方改革を意識し、生き生きと働く教職員

目指す幼稚園像

- ・ 家庭や地域と連携・協働し、子どもに自信と自立心を育む幼稚園
- ・ 地域の子育て支援センターとしての役割を推進する幼稚園

経営方針

- ・ 子どもが心身ともに健やかに育つための安全・安心な環境づくりを絶えず見直し、改善を図る。
- ・ 子どもが夢中になって遊び、自分の力を発揮し、友達と関わる楽しさや協働する喜びを感じるための教員の援助や環境構成を行う。
- ・ 少人数の園だからこそできる保育を考えると共に、異年齢の取組を増やすことで自律性（折り合う心）を育む保育を実践する。
- ・ 保育の専門性を高め、子どもの育ちを保障していくために、園内研修を充実する。
- ・ 近隣の幼小中との連携、交流を通して教員の相互理解を図り、幼小の円滑な接続を推進する。
- ・ 地域の児童館や地域諸団体との連携を図り、未就園児教育相談をはじめ地域の子育て支援センターとしての役割を果たす。
- ・ 保護者、地域に向けて活動を発信し、乾隆幼稚園の取組について理解を得るように努力する。また学校運営委員会での関係者評価を活用し、教育活動の改善を図る。
- ・ 教職員一人一人が自分の職務に矜持をもち、生き生きと働ける職場づくりを考える。特に働き方改革について自分事として考える風土づくりを行う。また教職員自身の健康保持、増進が根本であるという認識とSDGsの「誰一人取り残さない」という理念を職場全体に浸透させる。

具体的な取組…丁寧に粘り強く取り組む。（研究・研修）絶えず見直す。（評価）

- ・ 家庭との連携 ・ 地域との連携 ・ 保小中との連携 ・ 学校運営協議会
- ・ 未就園児の子育て支援事業「さくらんぼ組」 ・ 園庭開放 等々

研究主題

夢中になって遊び込む子どもの育成を目指して
～クラスを越えたつながりから～